

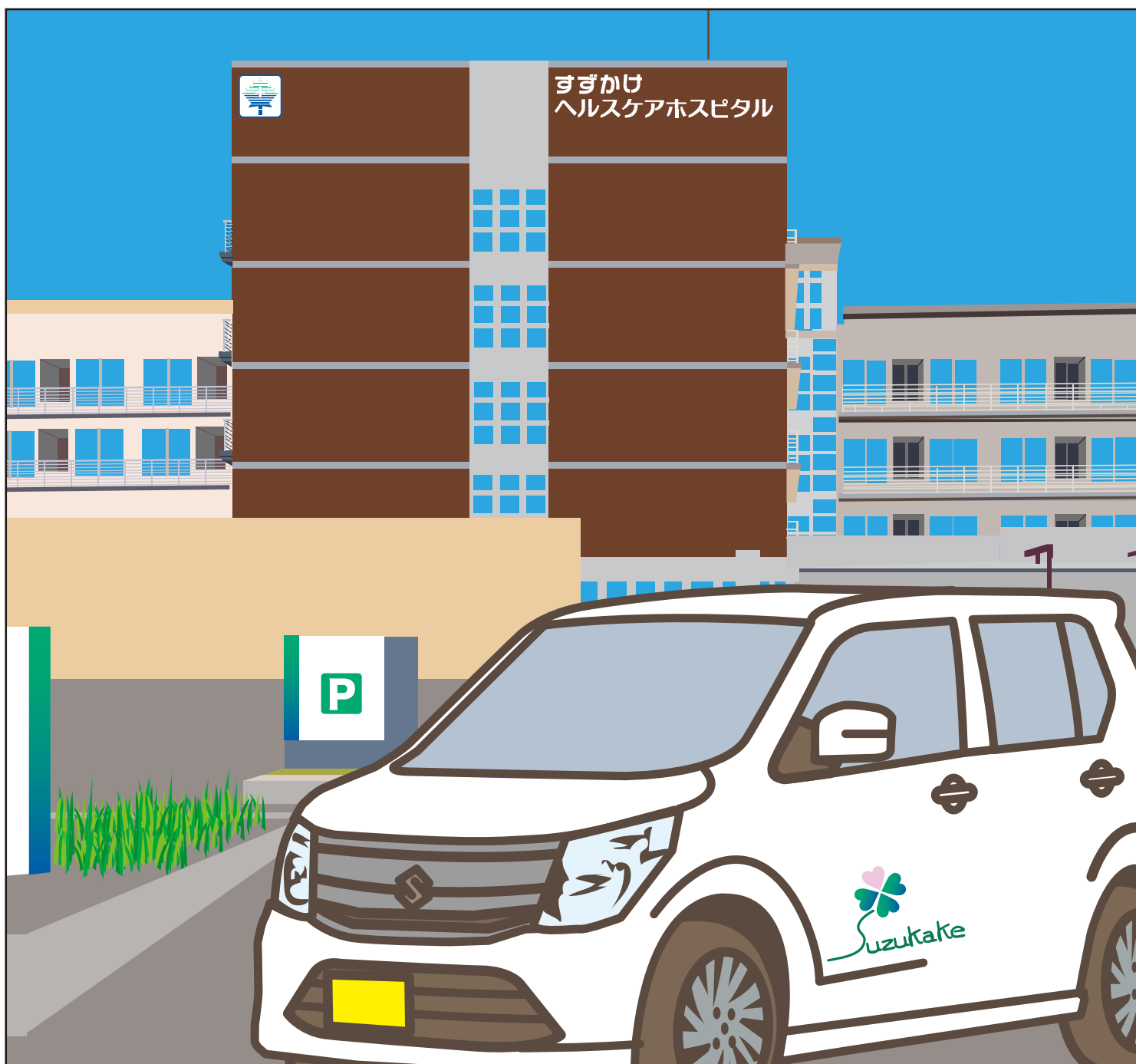
すずかけヘルスケアホスピタル 広報誌

Platanus Vol. 13

Suzukake healthcare hospital Quarterly Magazine 【すずかけの樹】 Spring 2016



地域の医療・介護機関との
顔が見える関係作りを目指します



Activities

当院の昨年度の取り組みをご紹介します。

■ 多職種協働によるリハビリテーション&ケア

より質の高いリハビリテーションを提供するためには、スタッフが患者さん自身の生きがい、価値観等を理解し、退院後にどのような生活を目指しているかを踏まえた目標を患者さんと一緒に設定することが大切です。そのためには、専門知識を持った看護職、療法士だけでなく、もっとも身近で患者さんに接する介護職、退院後の生活支援に関わる社会福祉士等多くのスタッフ間の情報共有・連携が重要となってきます。そこで各病棟の「ナースステーション」を「スタッフステーション」と改称し、多職種が同じ場所で業務に取り組めるよう、収納スペースの集約、マネジメントコーナーの設置等を行いました。まだ一部の工事が残っておりますが、多職種が集うスタッフステーションを実現いたしました。

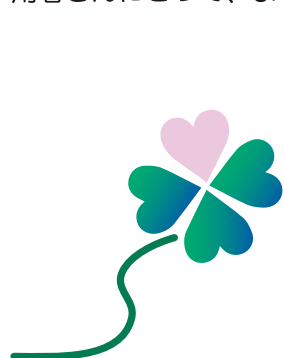


■ マネジメントコーナー



■ 在宅復帰支援の強化

平成 27 年 4 月に「訪問看護ステーションすずかけ」を開設し、「リハビリテーション病院」としての経験を活かした在宅療養への支援に力を注いでまいりました。また退院支援看護師も誕生し、在宅復帰を見据えた療養・リハビリテーションが提供できる環境を整えつつあります。また医療療養病床(4 階病棟)においては、「リハビリケア病棟」を設置いたしました。この「リハビリケア病棟」では、医療療養病棟に入院する患者さんにも、身体に負担がかからないようリハビリテーションと必要なケアを提供しております。また、回復期リハビリテーション病棟と同様、入院中に自宅訪問を行い、環境整備の支援や再発防止のための生活・服薬・栄養指導を行っております。通所リハビリテーションも、浴室の改修やレイアウト変更等を行い、利用者さんにとって、より良いリハビリテーションが提供できる環境を整えました。



■ 地域との「顔が見える関係づくり」

磐田市南部は、元々地域の皆さんの健康への意識が非常に高く、近隣の公民館にてサロン活動や健康イベントなどが多数開催されている地域です。そこで当院も、地域の皆さんとの顔が見える関係を作っていくために、「地域支援ワーキンググループ」を立ち上げ、地域の健康イベントへの参加や、専門職による出張健康講座を実施いたしました。地域交流イベントの「すずかけフェスタ」も継続して開催し、地域の皆さんとの交流を深めることができました。



■ 教育制度の充実



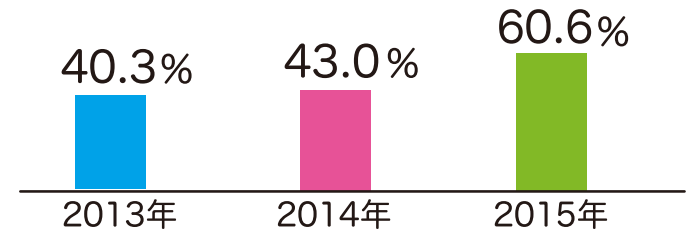
全ての職員に知識を身につけてもらう均等な機会を設けるため、平成26年度から全職種対象の「クリニカル・ラダー研修」制度を行なっています。特に、平成27年度は、子育て世代の就業時間等にも配慮し、昼食時に食事をしながら研修を受けられるランチオンセミナーやeラーニングの導入による在宅研修、昼食時・終業前の前後半に研修時間を分けて実施する等の仕組みづくりを行い、参加率が目標値を達成しました。

■ スタッフのワーク・ライフ・バランスの充実

質の高い医療を継続して提供するためには、スタッフ自身の生活が充実していることも大事であると当院は考えます。2013年より、日本看護協会主催の「看護職のワーク・ライフ・バランス推進ワークショップ」に参加している当院は、病院を挙げて「職員のワーク・ライフ・バランス」の充実に取り組んで参りました。2015年度は、看護協会にて成果発表を行い、業務の手順の見直しや効率化のためのツールの開発等を通して、残業時間の削減や職員満足度の向上等の成果を発表いたしました。

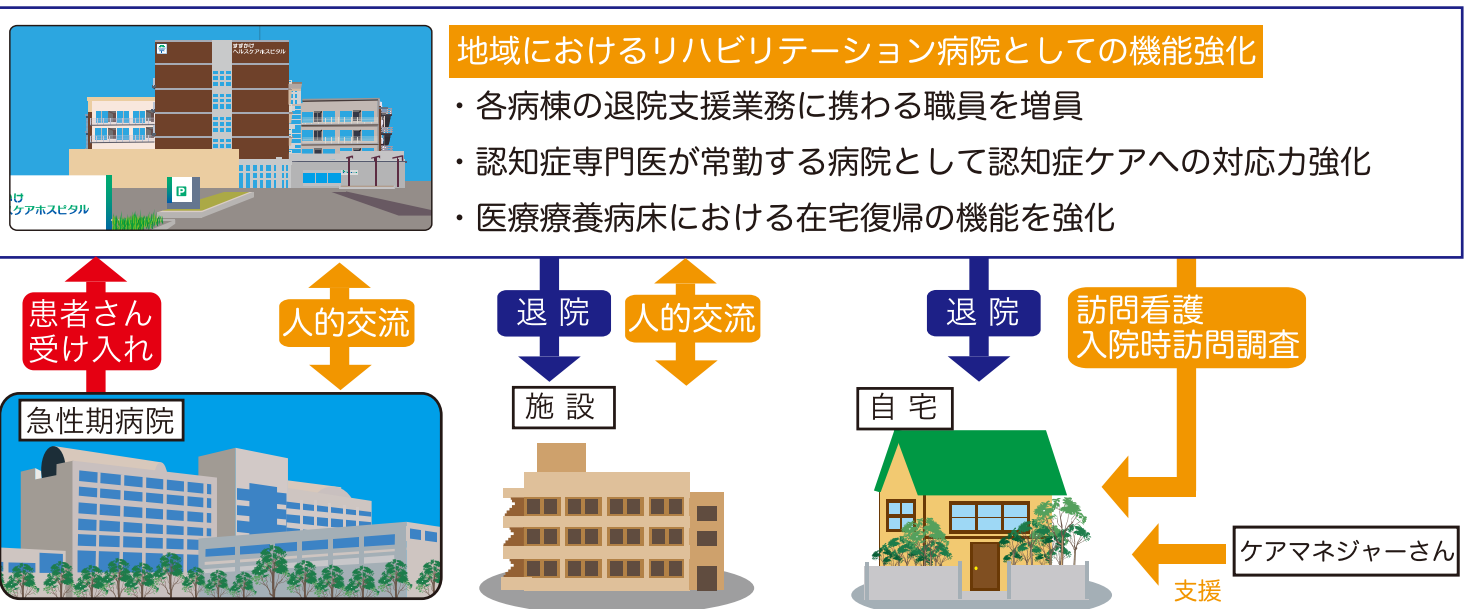
病棟職員のうち60%の職員が看護ケアを十分に行えていると感じる

※ インデックス調査結果の「あなたの部署では看護ケアに費やす時間を十分にとることができる」の項目で評価



Objective 2016年度の目標

厚生労働省より、2016年度診療報酬改定が発表され医療制度改革が進められております。当院の専門的領域であるリハビリテーションについても、その成果に対して、より高い目標が求められることとなりました。当院といたしましても、地域に求められている役割を果たしたいと思っています。そのために、患者さんの「自宅へ戻りたい」というおおいを形にするべく、よりリハビリテーション機能の充実を図ると共に、地域の医療機関・介護施設の皆さんとの連携を強化し、在宅復帰後の生活を見据えた退院支援環境を整備していきます。



第3回 地域の

絆

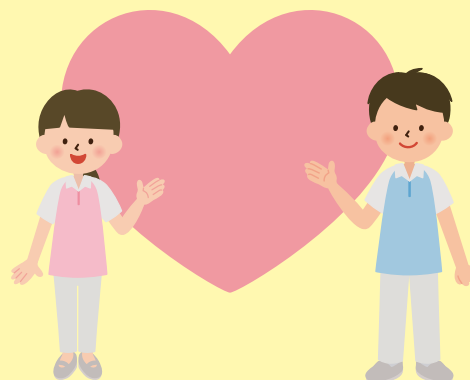
磐田市 社協ケアサービスさん

当院は地域を結ぶ架け橋を目指します！

当院広報誌では、医療・介護・地域住民の皆様の連携を深めるため、地域の施設やケアマネジャーさんの紹介を行っていきます。第3回は『磐田市社協ケアサービス』さんです。

磐田市社協ケアサービスの皆さんより

『信頼・実績』 磐田市社協ケアサービス



私たちは、「社協」の愛称で親しまれている社会福祉協議会が運営している、在宅福祉部門の「社協ケアサービス」です。

地域福祉推進部門と連携しながら、住み慣れたご自宅で、安心して生活ができるお手伝いをしています。

介護保険事業では、ケアマネジャーによるケアプラン作成、身体介護や生活援助を行うホームヘルプサービス（訪問介護）を行っています。また、障害福祉サービスでも介護保険同様のホームヘルプサービスに加え、外出時の援助を行う同行援護事業を行っています。

事務所は市内中心部にあり、「お客様の立場に立ったサービスの提供」をモットーに職員一丸となって取り組んでおります。

ケアプランの作成、ホームヘルプサービスのご利用等、介護に関するご相談があればお気軽にお声かけして下さい。今後ともよろしく申し上げます。

事業所

磐田市見付 3070-1 エミネンス加茂川 1階

電話 0538-35-3971

営業日 月曜日～金曜日ただし年末年始除く

営業時間 午前8時30分～午後5時15分

※訪問介護については年中無休（訪問時間は要相談）

社会福祉協議会（社協）とは？

社会福祉法（第109条）に基づき、地域福祉の推進を図ることを目的として、全国、都道府県、市区町村を単位に設置された民間団体です。それぞれが独立した組織として、全国的なネットワークを活用しながら、地域の福祉課題や要望に沿った活動を展開しています。



磐田市社会福祉協議会 HP より

🌸 すずかけフェスタ 開催時期変更のお知らせ

毎年春に開催されていた当院の病院祭「すずかけフェスタ」ですが、より多くの地域の皆様に喜んでいただける病院祭とするために今年度の開催を9月中旬～10月初旬の時期に変更させていただきます。新たな企画も考案しパワーアップした秋の「すずかけフェスタ」にご期待ください。

もう少し
待ってね!



すずかけヘルスケアホスピタル
マスコットキャラクター
すずかけモウ^{いち}一郎

🌸 改修工事完了いたしました

昨年度より継続中だった改修工事が4月1日に終了いたしました。利用される皆様にとって、より良い病院を目指して参ります。ご協力ありがとうございました。



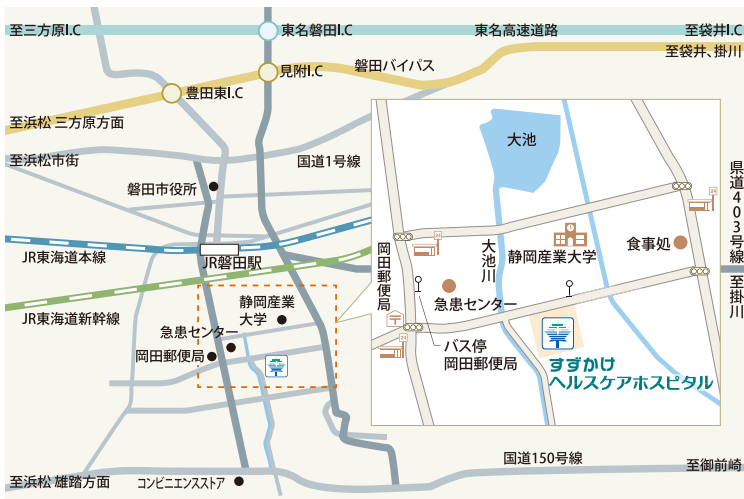
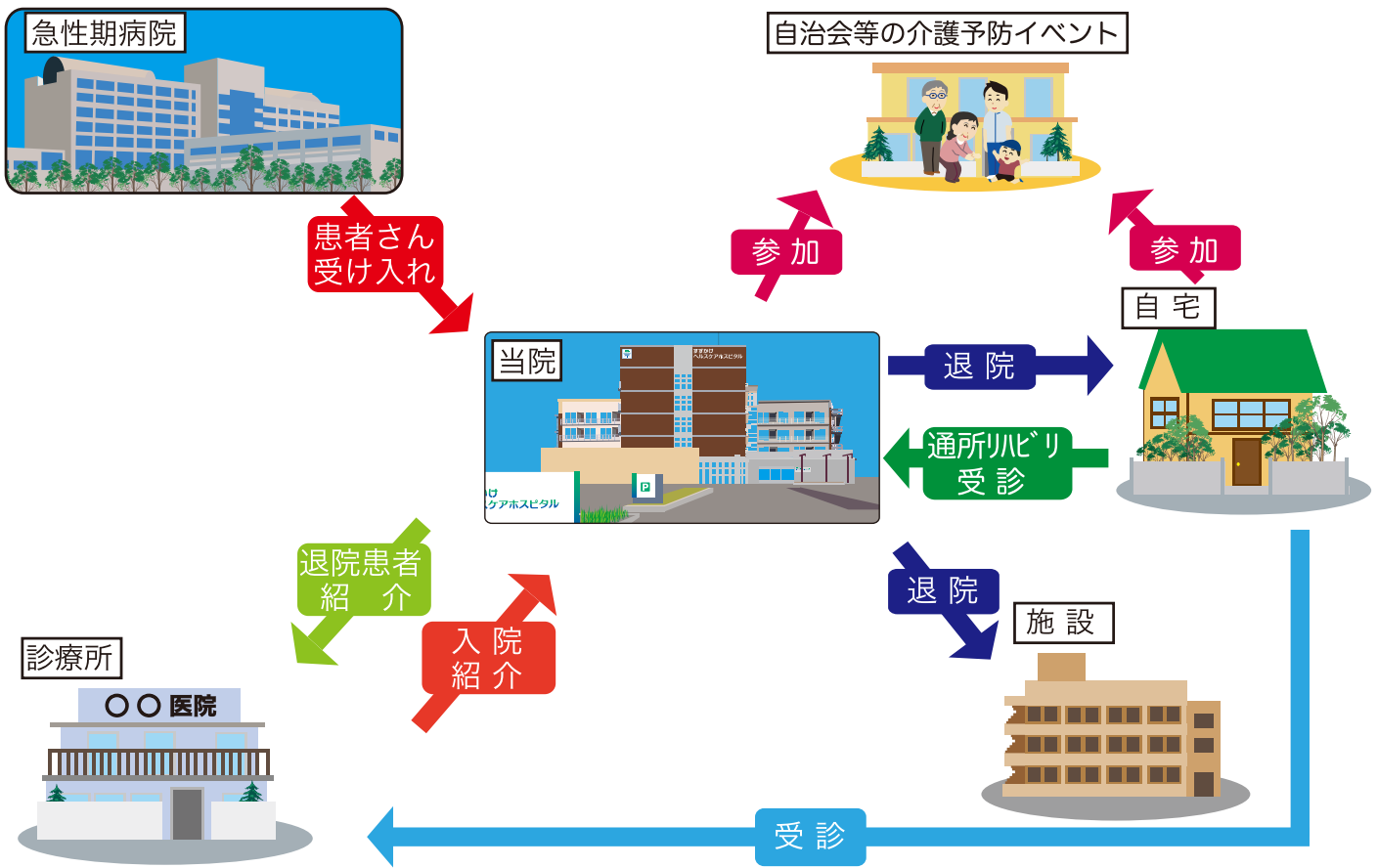
◎ 外来担当表

診療科	診療時間	月	火	水	木	金
脳神経外科・内科 リハビリテーション科	8:30~12:00		久野智彦	西川方夫	久野智彦	西川方夫
整形外科・リウマチ科 リハビリテーション科	8:30~12:00	草部拓馬	草部拓馬	草部拓馬		草部拓馬
内科 リハビリテーション科	8:30~12:00	酒井麻千子			酒井麻千子	
リハビリテーション	午前・午後	◎	◎	◎	◎	◎
認知症相談	8:30~12:00			◎		◎
禁煙外来 (完全予約制)	14:00~16:00		久野智彦			

※ 休診日：土、日、祝祭日
※ 学会出席等で、担当医師の変更・休診となる場合があります。

◎ 診療科・医師紹介

診療科	医師名		専門分野等	資格等
脳神経外科	病院長	久野 智彦	脳神経外科 脳血管リハビリテーション	日本脳神経外科学会認定専門医 日本リハビリテーション医学会認定専門医 日本リハビリテーション医学会指導医 義肢装具等適合判定医師
整形外科	副院長	草部 拓馬	整形外科・リウマチ科 運動器リハビリテーション	日本整形外科学会認定専門医 日本リウマチ学会認定専門医 日本リハビリテーション医学会認定専門医 日本リハビリテーション医学会指導責任者 義肢装具等適合判定医師
脳神経外科	常勤	西川 方夫	脳神経外科	日本脳神経外科学会認定専門医 日本脳卒中学会認定専門医 日本リハビリテーション医学会認定臨床医 日本認知症学会専門医 認知症サポート医
リハビリテーション科	常勤	酒井 麻千子	リハビリテーション 内科	



■ 病院概要

- 回復期リハビリテーション病棟 (106床)
- 医療療養病床 (54床)
- 労災保険医療機関指定
- 日本リハビリテーション医学会研修施設
- 日本認知症学会専門医教育施設
- 日本医療機能評価機構 認定病院
- 主たる機能：「リハビリテーション病院」3rdG:Ver1.0
- 副機能：「慢性期病院」3rdG:Ver1.0



■ 入院・外来

当院は下記の加算等における承認を受けています。
 回復期リハビリテーション病棟入院基本料1・療養病棟入院基本料1・療養病棟療養加算1・地域加算・医療安全対策加算2・感染防止対策加算2・薬剤管理指導料・検体検査管理加算(1)・入院時食事撮影療養(1)・特別食加算・がん性疼痛緩和と管理料・がん治療連携指導料・CT撮影及びMRI撮影(CT16列以上、MRI1.5テスラ以上)・脳血管疾患等リハビリテーション料(1)・廃用症候群リハビリテーション料(1)・運動器リハビリテーション料(1)・呼吸器リハビリテーション料(1)・がん患者リハビリテーション・ニコチン依存症管理料・糖尿病合併症管理料・患者サポート体制充実加算・退院支援加算1・在宅復帰機能強化加算

■ スタッフ数

- 常勤医師 4名 非常勤医師 3名 歯科医師 1名
- 看護職：94名 介護職：52名
- 理学療法士 50名 作業療法士 29名 言語聴覚士 11名
- リハビリ事務 1名 放射線技師 2名 薬剤師 4名
- 管理栄養士 4名 臨床検査技師 3名 薬局事務 1名
- 事務 19名 相談員 6名

■ 交通機関をご利用の場合

JR磐田駅よりバスにて「磐田病院福田線」10番「福田 豊浜方面」乗車
 →「岡田郵便局」バス停下車(約15分)
 →岡田郵便局とコンビニ(サンクス)の交差点を東に徒歩400m

■ 車をご利用の場合

磐田バイパス「見付I.C.」より南へ直進 約10分
 東名高速道路「磐田I.C.」より南へ直進 約16分



すずかけ
ヘルスケアホスピタル